

令和5年度(第28回)助成対象者決定

～公益財団法人ポーラ美術振興財団～

絵画・彫刻作家や調査研究など多彩なジャンルから31件の採択

公益財団法人ポーラ美術振興財団(理事長:鈴木郷史)では、日本文化の向上・発展に寄与することを目的に、美術分野などの若手芸術家及び美術の専門職員に対する助成活動を行っています。この度、選考委員会(委員長:福永治)による厳正なる審査の結果、令和5年度(第28回)助成対象者は、採択数:31件、助成金総額:7,045万円と決定しました。

【令和5年度助成採択内容】

	(採択数)	(助成金額)
(1)若手芸術家の在外研修に対する助成	13件	3,761万円
(2)美術館職員の調査研究に対する助成	11件	1,884万円
(3)美術に関する国際交流の助成	7件	1,400万円
計	31件	7,045万円

※財団設立以来 令和5年度までの助成件数は1075件

【公益財団法人ポーラ美術振興財団助成事業について】

美術分野における研究活動テーマを広く一般から募集し、有識者で構成される選考委員会によって採択・助成し、日本文化の向上、発展に寄与することを目的に、以下の活動を行なっています。

(1) 若手芸術家の在外研修に対する助成 20名程度(1名340万円以内)

若手美術家の海外での研修を援助、助成し、更に活発な創作活動を奨励しようとするものです。

(2) 美術館職員の調査研究に対する助成 12件程度(1件200万円以内)

美術館等に勤務する学芸員等専門職員の調査研究を援助、助成し、美術館職員の資質の向上をはかるとともに、美術館の発展に寄与しようとするものです。

(3) 美術に関する国際交流の助成 12件程度(1件200万円以内)

美術に関する国際的な活動を援助、助成し、文化交流の活性化に寄与しようとするものです。

【お問い合わせ】

公益財団法人ポーラ美術振興財団 事務局

info@pola-art-foundation.jp

令和5年度若手芸術家の在外研修助成対象者一覧

<五十音順>

番号	氏名	研修テーマ	専門分野	研修先	在住地	出身地
1	石川 真奎	スコットランドのグラスゴーにおける、資本主義的な都市・公共空間の支配構造、特に建設現場に表象される所作のサーチと、それらの空間から受ける私の身体感覚を基にした、作品制作・発表	現代美術	イギリス	イギリス	東京都
2	宇野 智美	ドイツ語圏スイスの活版印刷の習得と伝承、およびスイス・タイポグラフィにおける哲学と日本の美意識の研究。	活版印刷・タイポグラフィ	スイス	神奈川県	神奈川県
3	太田 光海	隠れた映画大国、ブラジルで培われた実験的映像手法を基に、同地の混交的土着文化、憑依儀礼、アマゾン熱帯雨林を始めとした自然環境との揺れ動く関係について研究し、映像および写真・テキストによる作品を制作する。	映像、写真	ブラジル	東京都	東京都
4	草薙 璃彩	映像を用いた身体表現の拡張、および「自然と身体」に結びついた作品の構築と制作。	現代美術	フランス	東京都	東京都
5	黒田 恵枝	「存在とは」「生と死とは」というテーマのもと、ぬいぐるみ、人形、彫刻などの立体作品の概念を横断する新たな表現形態の創造を経た作品の制作、発表。主な素材である廃棄衣類と人々との関係性の調査。	現代美術	ドイツ	福岡県	福岡県
6	佐藤 朋子	台湾／韓国における言葉をつかったパフォーマンスシーンやパフォーマンス史のサーチと、現地の芸術実践者との交流をする。また作品制作に向けて、日本統治時代の台湾／韓国の都市づくりについてのサーチを行う。	パフォーマンス	台湾・韓国	神奈川県	長野県
7	敷地理	ASMR的音楽のアルバムアートワークの様な奇妙な感覚を見せる動き、体を匿名化する動きを混合したダンスを研究し、その振付を元に、自身の体をフリー素材の様に他者に提供し、身体の接触を通じてお互い体の一部をハッキングし合い、そこに同時に生まれる意識の外に棄てられた体をリサイクルすることを実験します。	現代美術、パフォーマンスアート、コンテンポラリーダンス、彫刻	ベルギー	ベルギー	日本
8	中平 美紗子	オーストラリアにおけるタペストリーと現代美術の関係性を調査。縞模様を題材にした表現研究と制作を行う	織	オーストラリア	兵庫県	高知県

9	仲間 一晃	カナダ・バンクーバーの現代美術と先住民文化を並行して研究、彫刻やランドアート等空間表現を用いた制作の中で、現代のかつ普遍的な芸術の在り方を『環境と人』個と共存』をテーマに探究する。	彫刻、現代美術	カナダ	東京都	東京都
10	林 樹里	「たらしこみ」・「にじみ」の現代的表現の研究～抽象表現と素材の関係性～	絵画	イギリス	東京都	大阪府
11	松延 総司	「線」や「影」などを主題としたコンセプチュアルアートの制作と、その作品による空間構成（インスタレーション）の研究。Gilles Drouault galerieでの個展と、パリ市街地での屋外プロジェクトを開催する。	現代美術	フランス	滋賀県	熊本県
12	安田 葉	様々な文化・宗教が混在し変化が目紛しいインドネシアの環境にて、古代から続くカイト文化の研究と、ドキュメンタリーとインスタレーションの手法を用いて「創造性はどこから来るのか」と「風でつながるコミュニティー」の新作を制作する。	現代美術	インドネシア	神奈川県	神奈川県
13	ヤマダカズキ	ラヴェンナの初期キリスト教建築物群を主にしたモザイク壁画の研究調査及びラヴェンナ美術アカデミアで古典モザイク画の図像的な構成や素材の成り立ちを学び、同時代の作家と共に学ぶことで現代におけるモザイク表現の可能性について調査する。また、それらを考察した上で自身のモザイク画の表現の探求を目的とする。	壁画	イタリア	東京都	熊本県

<計: 13名>

令和5年度美術館職員の調査研究助成対象者一覧

<五十音順>

番号	研究主題(1)~(9)	氏名	所属機関名・職名	調査研究テーマ
1	(3) データベース、ドキュメンテーション等、美術館情報資源の活用に関する調査および研究	小林 公	兵庫県立美術館 学芸員	安井仲治ネガのコンタクトプリントアルバムのデジタルアーカイブ化
2	(2) 展覧会やコレクションに関する調査および研究	清水 智世	京都府京都文化博物館・学芸員	日本のシュルレアリスム絵画の研究・調査—京都の画家を中心に
3	(1) 美術史、文化史に関する調査および研究	鈴木 愛乃	神奈川県立歴史博物館 学芸員	近代横浜の輸出漆器における芝山細工について—技法の調査を中心に—
4	(2) 展覧会やコレクションに関する調査および研究	藺部 容子	北海道立帯広美術館・主任学芸員	北海道十勝地方を中心とした坂本直行の生涯と作品、著作に関する研究
5	(1) 美術史、文化史に関する調査および研究	高山百合	福岡県立美術館・学芸員	児島善三郎に関する包括的研究:フォーヴィスム受容と、「日本的油絵」、独立美術協会の活動の諸相をふまえて
6	(1) 美術史、文化史に関する調査および研究	田坂 博子	東京都写真美術館・学芸員	風景論に関する写真映像史の調査:1970年代以降の事例を中心に
7	(2) 展覧会やコレクションに関する調査および研究	能勢 陽子	豊田市美術館・学芸員	欧米の博物館・美術館における脱植民地主義の動向と日本及びアジアの博物館・美術館の成立過程と存在意義についての調査
8	(1) 美術史、文化史に関する調査および研究	平野 到	埼玉県立近代美術館・学芸主幹	吉田克朗に関する調査研究
9	(1) 美術史、文化史に関する調査および研究	藤原 啓	宇都宮美術館・学芸員	フランス近代における「ライシテ(脱宗教性)」の美術史(第三共和政期を中心に)
10	(1) 美術史、文化史に関する調査および研究	横山 由季子	東京国立近代美術館・研究員	19世紀末-20世紀前半の日本における装飾デッサンと絵画の諸相
11	(2) 展覧会やコレクションに関する調査および研究	渡辺 千尋	呉市立美術館 学芸員	エミール=アントワーヌ=ブールデル《弓をひくヘラクレス》(呉市立美術館蔵)の制作経緯および現代日本におけるブールデル受容の調査

<計: 11件 >

令和5年度美術に関する国際交流助成対象者一覧

A.個展・共同展 B.シンポジウム・セミナー

<五十音順>

番号	申請区分	代表者名	団体名	事業の名称(和文)	開催時期(予定)
1	B	秋元 克広	札幌国際芸術祭実行委員会	SIAFラボ「Side Effects 2022-2024」<北海道>	2023/04/01～ 2024/03/31
2	A	片山 真理		テート・モダン・コレクション展、およびヴィクトリア&アルバート美術館「パラソル財団ウィメン・イン・フォトグラフィー・プロジェクト」<イギリス>	2023/05/01～ 2024/04/28
3	B	是恒 さくら		ともに描き、ともに歩む エチオピア牛耕農村の未来～エチオピア産地下足袋「エチオタビ」の旅から～<京都>	2024/03/02～ 2024/03/10
4	A	島袋 道浩		イタリア、ボルツァーノの現代美術館、ムゼイオンでの島袋道浩個展	2023/05/05～ 2023/09/03
5	A	諏訪部佐代子		イメージの不確かな輪郭<オーストラリア>	2023/08/02～ 2023/11/20
6	A	宮嶋 龍太郎		フランスにおける描画装置「ピンスクリーン」実機制作およびポーランドでのワークショップと展示	2023/08/11～ 2023/10/31
7	A	山内祥太		山内祥太台北での大規模個展<台湾>	2023/04/29～ 2023/06/11

<計: 7件 >